

### 市の宣言

- ◇男女平等参画都市宣言
- ◇非核平和都市宣言
- ◇青少年健全育成都市宣言
- ◇交通安全都市宣言

発行・町田市 編集・政策経営部広報課  
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22  
市役所の代表電話 042・722・3111  
市役所の窓口受付時間 午前8時30分～午後5時  
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)  
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



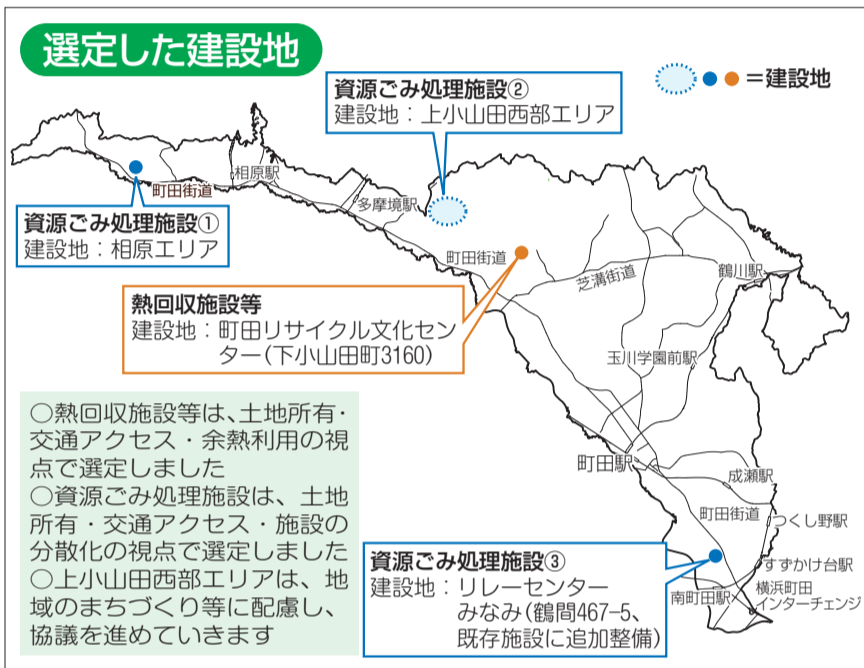
## 今号の紙面から

2面

市立陸上競技場でリニューアルオープン記念イベントを開催します

# 新たな「ごみの資源化施設」の建設地を選定しました

圃循環型施設整備課 ☎724・4384 FAX050・3160・5479、環境政策課 ☎724・4386 FAX050・3160・2758



### 施設の概要

焼却施設、バイオガス施設、不燃・粗大ごみ処理施設

**焼却施設**  
処理能力は計258トン/日(ストーカ炉2炉)

**バイオガス施設**  
処理能力は50トン/日

**資源ごみ処理施設①**  
建設地：相原エリア  
所要面積 約1万1700㎡

**資源ごみ処理施設②**  
建設地：上小山田西部エリア  
所要面積 約2万8000㎡

**資源ごみ処理施設③**  
建設地：リレーセンター  
みなみ(鶴間467-5、既存施設に追加整備)

### 熱回収施設等

町田リサイクル文化センター

【焼却施設】  
処理能力は計258トン/日(ストーカ炉2炉)

【熱回収施設等】  
町田リサイクル文化センター(下小山田町3160)

### 建設する施設の概要

町田リサイクル文化センターは、稼働から30年を経過し、施設の老朽化が進んでいます。それに伴い、多額の修繕費が必要となっている状況で、新たな「ごみの資源化施設」の整備が必要となっています。そこで、2011年5月に、有識者や市民の代表等で構成する「町田市資源循環型施設整備基本計画検討委員会」を立ち上げました。委員会は、市民意見交換会等を開催しながら、施設の計画・建設候補地の検討が行われました。そして2012年11月、検討結果が市に報告されました。この報告を受け、市として新たな「ごみの資源化施設」の内容と建設地を選定しました(左地図を参照)。

今後は、建設地周辺にお住まいの皆さんと、説明会等で話し合いを進めていきます。

## 風しんが大流行しています

保健対策課 ☎722・7636 FAX722・3249

都内で、風しんの流行が昨年夏から続いています。1月はさらに患者数が増加し、これまでで最多です。妊婦や妊娠の可能性のある方は、胎児の先天性風しん症候群のおそれもあるため、特に注意が必要です。かかったことがなく、これまで予防接種を受けていない方は、かかりつけ医等への相談をお勧めします。

## 市議会のうごき

3月定例会を開催します

本会議・委員会を下表のとおり開催します。開会時間は午前10時です。

議会事務局 ☎724・2550 FAX050・3161・7663

議会を傍聴しましょう

本会議・常任委員会日程(予定)

月	日	曜日	内容	
2	25	月	本会議(包括外部監査結果報告・補正予算提案理由説明)・4常任委員会	
	27	水	本会議(表決・施政方針・新年度市長提出議案提案理由説明)	
3	4	月	本会議(一般質問)	
	5	火		
	6	水		
	7	木		
	8	金		
	11	月		本会議(質疑)
	12	火		総務常任委員会・健康福祉常任委員会
	13	水		文教社会常任委員会・建設常任委員会
14	木	文教社会常任委員会・建設常任委員会		
15	金	文教社会常任委員会・建設常任委員会		
18	月	常任委員会予備日		
27	水	本会議(表決)		

※議会中継はインターネットでもご覧いただけます。  
※会議の日程・時間等は変更になることがあります。

### 資源ごみ処理施設

①相原エリア  
②上小山田西部エリア  
③リレーセンターみなみ

施設整備費 約58億円(3か所合計)  
所要面積 約1万1700㎡  
(1か所あたり、「リレーセンターみなみ」は除く)

### 分散配置の目的

○収集車の台数や移動距離を削減し、環境への負担軽減を図る

○施設の代替性を備える

○地域住民のごみの資源化に関する意識の向上を促す拠点等とする

### 施設の概要

処理能力は3か所合計です。

※「リレーセンターみなみ」には、既存施設にプラスチック圧縮梱包施設(5トン/日)を追加整備します。

【プラスチック圧縮梱包施設】  
処理能力は26・4トン/日

【カン選別処理施設】  
処理能力は6・4トン/日

【ビン選別処理施設】  
処理能力は18・8トン/日

【ペットボトル圧縮梱包施設】  
処理能力は5・8トン/日

### 環境負荷の低減

焼却施設

法律よりも厳しい自主規制値を設定し、運営します。

○焼却施設の自主規制値の設定(排ガスの測定結果は公開)

**新たな焼却施設の自主規制値**

	自主規制値	法律での規制値
ばいじん(g/m <sup>3</sup> N)	0.005以下	0.04以下
硫黄酸化物(ppm)	10以下	580程度
窒素酸化物(ppm)	30以下	250以下
塩化水素(ppm)	10以下	430以下
ダイオキシン類(ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0.01以下	0.1以下
水銀(mg/m <sup>3</sup> N)	0.03~0.05以下	規制値なし

○運転管理目標値の設定  
○安心できる仕組みづくり

### ごみの減量と資源化にご協力を

環境負荷を最小限にするため、新たなごみの資源化施設は、可能な限り規模の小さな施設にします。そのためには、一層のごみ減量・資源化が必要です。皆さんのご協力をお願いします。

●ご家庭で取り組んでいただきたいこと●

- 買い物前に冷蔵庫をチェックする、買い物はマイバッグを持参する、過剰包装は断る
- 食事は残さず食べる、生ごみは出す前に水を切る
- 資源化のできるものはしっかり分別する(紙類・ペットボトル等)

### 資源ごみ処理施設

すべての施設を屋内に設置することで、周辺環境に配慮した構造にします。